



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2016年3月から2016年8月までにバイオバンクにご参加いただいた方

【研究課題名】

日本人と欧米人の健常者血清におけるバイオマーカーのベースラインの比較

【研究責任者】

後藤雄一（国立精神・神経医療研究センター メディカル・ゲノムセンター）

【本研究の目的及び意義】

日本人と欧米人の健常者血清における呼吸器系分子マーカー濃度の基準濃度比較するため、健常ボランティアの血液を米国メディイミュン社（アストラゼネカ子会社）に送り、解析する。

【本研究に提供する試料・情報】

血液

NCBN共通問診票（既往歴）

【研究期間】

2016年1月22日 ～ 2017年3月31日

（問い合わせ窓口）

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail : biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)